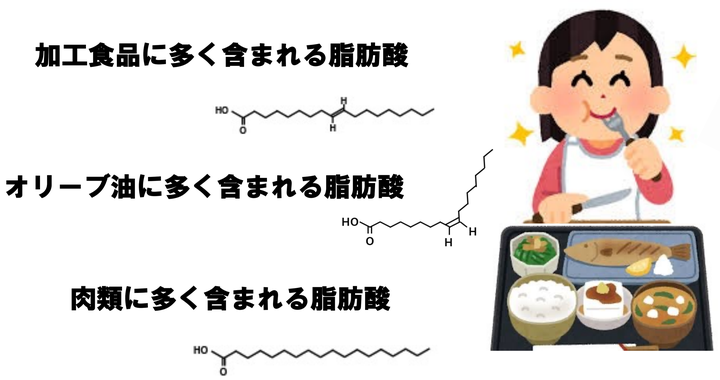
帝京大学 薬学部 病態生理学研究室の取り組み

健康な暮らしをサポートするため、研究や板橋区と連携した活動をしています。

食事や天然成分から健康を支える研究

　薬剤師は薬だけではなく、食生活や運動の指導を通して地域住民の方々の健康をサポートしています。私達の研究室では、薬剤師を目指す学生とともに、健康な暮らしに向けて活用できる情報の根拠となる結果を得るために、食事に含まれる**脂肪酸と病気との関係を明らかにする研究**や**天然由来の成分を利用して生活の質を高める研究**を行っています。

どの脂肪酸が
体に良い？悪い？



天然由来の成分で
生活の質が高められる？

児童館などにおける活動

育児中のお母様方やお子様方とともに、毎回とても和やかな雰囲気で実施しています。

子育て応援教室を区内の児童館にて年間10回程度実施し、「女性の健康に関する情報」をお伝えし、「アロマハンドクリーム作り」を体験して頂いています。

- **女性の健康に関する情報の提供**
  “産後ホルモンの変化”“適正体重”“骨の健康”といった話題を、研究室に所属する学生が自作のポスターを用いて、参加者に寸劇形式で伝えます。

- **アロマハンドクリーム作り体験**
  ホホバオイルとミツロウから成るハンドクリームに、参加者に選んで頂いた好みのアロマ精油を加えます。